

# 2014年 第59回 神子元島レース公示

## (関東トラディッションシリーズ 第3戦)

### Notice of Race

2014年8月19日(火)

【開催日】 2014年9月27日(土)～9月28日(日)

【開催地】 相模湾および神子元島周辺海域

【主催】 (公財)日本セーリング連盟 加盟団体 外洋三崎

【運営】 2014神子元島レース実行委員会

#### 1. 適用規則

1-1 国際セーリング規則 2013-2016(RRS)に定義された規則を適用。

1-2 ORC Rating Systems 2014 & International Measurement System2014を適用。

(1) ORC Rule 201. 2を変更し、搭載する飲料物・燃料の量を制限しない。

(2) ORC Rule 206. 1を変更し、予備メインセール1枚の搭載を認める。

1-3 IRC規則 2014 Part A、B およびCを適用。

(1) IRC Rule 22.4.2は削除され、以下に置き換える。

乗船できる最大クルー人数は、当該艇証書に記載されているクルーナンバーに1名を加えた値を超えてはならない。重量制限はない。

但し、最大乗員数は、船舶検査証書に記載された最大搭載人員以内とする。

1-4 JSAF 外洋レース規則 2009

1-5 JSAF 外洋特別規定 カテゴリー3

1-6 海上衝突予防法

日没から日の出までの間は海上衝突予防法(第2章航法、第3章灯火及び形象物)を適用し、RRS第2章は適用しない。

公式の日没および日の出の時刻は、帆走指示書に記載する。

1-7 2014年 神子元島レース レース公示

1-8 2014年 神子元島レース 帆走指示書

## 2. 責任の所在

- 2-1 本レースのレース委員会は、レースの公平な成立にのみ責任を担う。
- 2-2 本レースにおいて、主催、運営、共同主催、後援、協力、協賛に関する各団体等は、レースの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡による責任を負わない。
- 2-3 艇と乗組員の安全確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良の状態 で十分な耐航性を有するように保持し、あらゆる状況下においてもそれに対応できる経験豊富な乗組員を乗船させるよう万全を尽くさなければならない。
- 2-4 オーナーは、船体、スパー、リギン、セールおよびその他全ての備品を確実に装備し、また安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置き場所を全ての乗組員に熟知させておかなければならない。
- 2-5 レースに参加するかまたはレースを続けるかについての決定の責任は、その艇にのみある。RRS 規則4「レースすることの決定」参照。
- 2-6 オーナーおよび艇長は上記内容を乗組員全員に周知徹底しておく必要がある。
- 2-7 レース委員会は不適当と認めた艇、及び艇長・乗員の参加を拒否することができる。

## 3. 参加資格

- 3-1 2014年度 JSAF登録艇。
- 3-2 オーナーと艇長は、2014年度 JSAF外洋加盟団体会員であること。
- 3-3 乗員は、2014年度 JSAF会員であること。  
かつ、乗員の51%以上は、2014年度 JSAF外洋加盟団体会員であること。
- 3-4 2014年度の有効なORC-C証書又はIRC証書を取得している、LOA9.5m以上の艇。
- 3-5 JSAF外洋特別規定2014-2015 オフショアレース カテゴリー3の規定を満たしていること。
- 3-6 有効な船舶検査証を有する艇。
- 3-7 レース期間中以下の付保範囲を持つ有効な保険を有している艇。
  - ・賠償責任保険
  - ・搭乗者傷害保険
  - ・捜索救助費用保険
- 3-8 以下の装備を満足している艇。
  - ・全乗員は離岸から着岸までの間、有効な浮力を有するライフジャケット  
(JSAF外洋特別規定2014-2015の第5章01. 1に規定)を着用しなければならない。  
但し、船室内においてはこの限りではない。
  - ・膨張式ライフジャケット等安全備品については、緊急時に有効に稼働させるため、機能確認を適時行うこと。
  - ・全乗員の1/2以上の定員を有する検査有効期限内のライフラフトを搭載(推奨)。

#### 4. 通信手段

参加艇とレースコミッティー間の通信手段は、携帯電話を使用する故に、下記の条件を満たした携帯電話2台以上を搭載した艇。

- ・衛星携帯電話または、ほぼ相模湾全域で使用できる2台以上の携帯電話を搭載している艇。
- ・防水機能を有する携帯電話もしくは携帯電話を収容出来るウオータープルーフのバッグで携帯電話を保護するなど、防水対策を行うこと。
- ・予備バッテリーおよび艇内の電源から携帯電話のバッテリーを充電出来る装置の搭載。
- ・携帯電話の電話番号をレース委員会に事前通知すること。
- ・携帯電話での運用は携帯電話用外部アンテナの設置(推奨)

#### 5. レース日程

スタート : 2014年9月27日(土) 09:55 予告信号

タイムリミット : 2014年9月28日(日) 15:00 全艇のタイムリミット(規則35の変更)

#### 6. レースコース

小網代沖(スタート)⇒ 神子元島(反時計廻り)⇒ 網代崎灯浮標(右に見て)⇒  
小網代湾口(フィニッシュ)

#### 7. 参加クラス

ORC-Cクラス : 基本的にクラス分けをしないが、参加艇数によってはクラス分けを行うことがある。

IRCクラス : 同上

#### 8. 参加申込み

8-1 レース参加申込書(エントリー費振込受領書のコピーを添付) 書式1

8-2 レーティング証書

8-3 JSAF 外洋特別規定2012-2013カテゴリー3申告書 書式2

8-4 ヨット賠償責任保険証書

8-5 出艇申告書 書式3

8-6 乗艇者の JSAF 外洋加盟団体会員証、外洋加盟団体以外の方は JSAF 会員証 書式4

8-7 船舶検査証

上記指定書類を一括しFAX、または PDF に変換しメールにて申込。

申込み先 ファクス : 050-3737-2919

メール : mikomoto2014@misaki-ocean.jp

**申込み締切り 2014年9月24日(水)18:00 期限厳守**

#### 【ダブルエントリー】

有効なORC-Cと、IRC証書所持艇はダブルエントリーとみなす(追加費用不要)

## 9. エントリー費

出艇料	JSAF 外洋加盟団体登録艇	: 20,000円
	JSAF 外洋加盟団体以外の JSAF 登録艇	: 30,000円
乗員参加料	JSAF 外洋加盟団体会員	: 無料
	JSAF 外洋加盟団体以外の JSAF 会員	: 3,000円/名

振込先 : みずほ銀行 大井町支店  
普通預金: 1752587  
口座名義: JSAF 外洋三崎支部レース口(くち)

- ・セールナンバー、艇名で振込みをすること。
- ・振込手数料は参加者負担。
- ・一旦振込まれた上記費用はレース中止の場合以外は、いかなる理由でも返却しない。

## 10. 帆走指示書の配布と艇長会議

- ・帆走指示書は各艇の連絡責任者宛に9月24日(水)までにメールにて送付する。
- ・艇長会議は開催しない。
- ・帆走指示書の内容に関する質問は、「16. 問合せ要領」にて対応する。

## 11. 成績の算出と表彰

### 11-1 ORC-Cクラス

パフォーマンス・カーブ・スコアリング(OFFSHORE)により計算する。  
CTで同順位の艇がある場合は、GPHの数値が大きい艇を上位とする。

### 11-2 IRCクラス

TCCによるタイムオンタイムにより計算する。  
CTで同順位の艇がある場合は、TCCの数値が小さい艇を上位とする。

### 11-3 表彰

- ・各クラスのファーストホーム賞
- ・各クラス優勝 準優勝 3位
- ・関東トラディッションシリーズ第3戦として、表彰を予定(詳細は三崎HPに掲載)。

## 12. インспекション

レースの公平さを保持し、オーナーおよび艇長の避けられない責任を喚起するために、行われる。

フィニッシュ時においてレース委員長の判断により、フィニッシュした全艇又は任意に選択した艇に対して実施されることがある。

## 13. レースの成立

各クラス1艇以上のタイムリミット内フィニッシュを以ってレースの成立とする。

#### 14. レースの中止

エントリー締切日までに各クラスの参加艇が3艇未満のクラスはレースを不成立とする。  
その場合、エントリー費は諸経費を差し引いた差額分を返却する。

#### 15. ごみの処分

レース参加者は故意にごみを水中に投棄してはならない。  
これにはセールをセットするときのゴムまたは毛糸のバンドも含まれる。

#### 16. 問合せ要領

問い合わせ、質問はEメールのみで対応する。

- ・艇名・質問者氏名・日付を明記し出来るだけ箇条書きにて問い合わせのこと。
- ・質問内容と回答は各艇連絡責任者に、Eメールにて開示することがある。

レース事務局メールアドレス： mikomoto2014@misaki-ocean.jp

外洋三崎 URL : <http://www.JSAF.or.jp/misaki/2014/index.html#miko>

#### 17. 実行委員会

大会実行委員長	川久保 史朗 (外洋三崎会長)
大会副実行委員長	浅野 英武 (外洋三崎副会長)
	山田 茂雄 (外洋三崎レース委員長)
レース委員長	古川 肇
レース副委員長	近藤 等
安全・通信委員長	二松 工
プロテスト委員長	市原 恭夫
計測委員長	山下 博史
事務局	中里 英一

ナショナルレースオフィサー(NRO) 中里 英一

— 以上 —